

令和 8（2026）年 6 月

士別市長 渡 辺 英 次

「市長への手紙」の回答について

拝 啓

向暑の候 貴方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申しあげますとともに、日頃より市政の推進に深いご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度「市長への手紙」で、瑞穂駅の存続に関する貴重なご意見をいただきました。

瑞穂駅の存続についてですが、報道等にありますとおり、JR 北海道より令和 9 年春のダイヤ改正に合わせた営業終了（廃止）の申し入れを受けております。

市といたしましても、地域住民の皆様との対話や意見募集を行いながら、慎重に検討を重ねてまいりました。

しかしながら、現在の瑞穂駅の利用状況が皆無であること、瑞穂駅と同じ多寄地域に多寄駅（距離にして約 3km）があり、小規模な多寄地域（約 660 人）に 2 つの駅の存続は難しいこと、ほぼ同じ経路で地域間幹線バスが運行されていること、市や地域で維持管理を継続していく場合の財政負担や人手の確保が難しいことなど、これらをもとに総合的に判断し、苦渋の決断ではございますが、JR 北海道からの提案を受け入れる方針といたしました。

●●様からいただいた温かいお気持ちに、深く感謝を申し上げますとともに、引き続き宗谷本線を維持し、活力あるまちづくりを進めていくための大きな原動力とさせていただきます。

引き続き、沿線自治体とも連携し、宗谷本線が将来にわたって地域に愛される路線であり続けられるよう、国や JR 北海道への働きかけを粘り強く継続してまいります。

今後とも、士別をより「住みよく」「安心」できるまちにするためのご意見やご提言をお寄せください。

貴方のご健勝を心から祈念申し上げ、「市長への手紙」の回答といたします。

敬 具

・担当課

総務部総合政策課まちづくり推進係

士別市東 6 条 4 丁目 電話 0165-26-7790（直通）

・広聴担当課

総務部総合政策課秘書広報係

士別市東 6 条 4 丁目 電話 0165-26-7814（直通）